



11月を迎え、木々が色づき、ようやく秋らしさを感じるようになって参りました。季節が移ろう中、学校では、読書週間の取組や、持久走大会に向けた練習やジョギングタイムが始まります。10月29日（日）に地域の皆様によって開催されました150周年記念事業では、視聴覚室で写真展示、ワークショップ、音楽室でヒップホップダンスレッスン、体育館で記念映像、堀川保育園児太鼓演奏、磯節保存会踊り、ニュースポーツ、グラウンドでは模擬店と盛りだくさんのイベントがありました。

150周年記念事業実行委員会の皆様が1年半かけて、様々な企画運営を行い、学校をもり立ててくださったことに、感謝いたします。学校教育目標のサブタイトルである「ふるさとを愛し 未来を拓く 心豊かな みなとっ子」を育てていきたいと改めて感じました。

11月11（土）日は、児童が主体となったオータムフェスティバルが開催されます。どの学年も、150周年を意識して考えた出し物の練習に、今、一生懸命取り組んでいます。懸命な姿は、人の心を動かします。私たちは、子どもたちの心に響く支援ができるよう、一日一日を大切に積み重ねていきたいと思っております。

## ～150周年記念事業から～



キッズプロジェクト(10月18日)による、リオオリンピックの陸上選手である飯塚翔太さんを招いた陸上教室



5年生の児童が作成した万国旗(みなとメディアミュージアムワークショップ)



アーカイブ・記念映像委員会による那珂湊第一小学校の歴史の展示



磯節道場の先生方にご指導いただき、日頃の練習の成果を發揮する郷土芸能クラブによる演奏



保護者である関根健正さんによる楽しいヒップホップダンス教室